

箕面市立小野原多世代地域交流センター  
令和 7 年度事業計画書

公益社団法人箕面市シルバー人材センター  
理事長 黒山 伊佐夫

# 令和7年度 箕面市立小野原多世代地域交流センター事業計画書

箕面市立小野原多世代地域交流センターの管理・運営にあたっては、シルバー人材センター会員が有する豊富な経験と知識を活用し、高齢者から子どもまで世代を超えたふれあいの場の提供を主体とする自主事業を展開するとともに、施設、事業内容の地域住民への周知に努め、また、施設利用者の安全・安心と公平・平等な施設利用の確保、利便性の向上を図ることにより、子育て支援を軸とした、まちづくりの推進に寄与することができるよう、関係機関等との連携を深めながら、令和7年度において、次の事業を実施するものとします。

## 1 センター管理運営事業

- ・日常清掃及び定期清掃等施設の保守点検、消防設備、電気設備、空調設備、自動ドア等の附属設備の点検、敷地内の樹木及び植栽の管理等

## 2 センター貸室事業

- ・施設利用者の安全・安心と公平・平等な施設利用の確保、利便性の向上に努める。

①施 設：会議室3室、ふれあいルーム、プレイルーム、赤ちゃんの駅、駐車場10台

②開 館 日：平日、土・日曜日、祝祭日（12月29日から1月3日を除く）

③利用受付：「箕面市公共施設予約システム」による利用受付

## 3 指定管理事業

### （1）「ふれあいギャラリー」事業

- ・高齢者の就業・社会参加をはじめ、市民活動、子育て等に関するテーマについて、関係団体の連携を図り、幅広い年齢層の市民の交流や情報交換を促進する「ふれあいギャラリー」について、「ひなまつり」「子どもの日」「クリスマス」「正月」をはじめとする、風習等や季節に応じた飾り付けや地域の高齢者・子どもたちの作品の展示等を通じて、子どもから高齢者まで、世代を超えたふれあいの場を提供する。

- ・掲示板やモニター等を使用し、シルバー事業や利用団体などの情報を発信する。

### （2）異世代間交流学習事業

- ・センター会員が講師となり、昔の遊び・工作の伝承や餅つき等の季節ごとの行事を通じて、子供、親、高齢者の世代間交流を推進する「子供チャレンジ教室」を有償で開催する。

①開催回数 2回（夏休み及び冬休み期間中）

②利用者数 20人（1回あたり）

③利用料金 1,500円（1人あたり）

## 4 自主事業

### （1）子供一時預かり事業（定員5人以下）

- ・有資格者のセンター会員により、1歳半から5歳までの幼児について、緊急的に家庭での保育

が困難となった場合に、一時的に当該施設内において、火・木曜日の午前9時から午後5時までの間、予約制により有償で短時間預かる。

①実施体制	週2日
②延べ利用者数	400人
③利用料金	650円 (1時間あたり)

#### (2) 子育て支援事業 (子育てママの応援隊「クローバー」)

・有資格者のセンター会員により、プレイルームの利用者（保護者・子ども）に対して、育児や料理、生活の知恵などに関する会話を通じて、現役世代への支援を行うとともに、当施設で実施する「子ども一時預かり事業」の紹介を行なう。

①実施体制	月1回
②延べ利用者数	36人
③利用料金	無料

#### (3) パソコン・スマートフォン教室事業

・センター会員が講師となり、利用者の希望やスキルに応じた内容をもとに、パソコン操作や設定等に関する指導・解説を有償で行う「パソコン教室」を開設する。  
・仕事から趣味まで活用できる内容をテーマとする「パソコン講習会」を有償で開催する。

①開催回数	週3回 (パソコン教室)
	年1回 (パソコン講習会)
②利用者数	70人/年 (パソコン教室)
	20人/年 (パソコン講習会)
③利用料金	2,800円 (パソコン教室: 2時間)
	2,800円 (パソコン講習会: 1人あたり)

#### (4) そろばん教室事業

・センター会員等が講師になり、幅広い年齢層の市民を対象として、そろばんの指導を有償で行う「そろばん教室」を開催する。

①開催回数	週2回
②利用者数	280人/年
③利用料金	4,000円/月 (入会金3,000円)

#### (5) 文化教室事業

・資格・技術を有するセンター会員が中心となり、幅広い年齢層の市民を対象として、「文化教室」を開設する。

### 5 その他

#### (1) 設備利用

・有料ロッカー貸し出し 300円/1区画

- ・コピーサービス（白黒のみ）【A4】10円/枚（両面20円）【A3】20円/枚（両面40円）  
※1団体1回（1日当たり）の利用につき50枚を上限とする。

以 上

令和7年度 箕面市立小野原多世代地域交流センター事業 収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	説明
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①受託事業収入	5,124,000	5,038,000	86,000	
管理料収入	5,124,000	5,038,000	86,000	管理委託費
②施設・設備使用料収入	2,097,000	2,097,000	0	
施設使用料収入	1,920,000	2,037,000	-117,000	施設使用料
設備使用料収入	177,000	60,000	117,000	コピー機使用料、ロッカーリユース料
③雑収入	288,000	288,000	0	
受取利息収入	0	0	0	
雑収入	288,000	288,000	0	教室分月謝
事業活動収入計	7,509,000	7,423,000	86,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出	8,981,000	8,704,000	277,000	
受託事業費支出	8,981,000	8,704,000	277,000	
配金支出	6,876,000	6,599,000	277,000	就業会員配分金
材料費支出	120,000	120,000	0	受託事業材料費
通信運搬費支出	256,000	256,000	0	電話代
消耗品費支出	66,000	66,000	0	事務用品等購入費用
修繕費支出	80,000	80,000	0	設備修繕費用
光熱水料費支出	960,000	960,000	0	光熱水費
諸謝金支出	288,000	288,000	0	教室講師謝礼
委託費支出	329,000	329,000	0	施設維持・管理経費
雑支出	6,000	6,000	0	その他維持経費
事業活動支出計	8,981,000	8,704,000	277,000	
事業活動収支差額	-1,472,000	-1,281,000	-191,000	
当期収支差額	-1,472,000	-1,281,000	-191,000	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	-1,472,000	-1,281,000	-191,000	

※経費の一部については、シルバー人材センター事業にて計上しているものがあります。